

アイヌやアイヌ文化に対する国民の理解を促進するための施策の一環として、アイヌ語の挨拶「イランカラプテ」(こんにちは)を、北海道のおもてなしのキーワードとして普及させることを目指す「イランカラプテ」キャンペーンを民学官の連携により展開。

【平成25年度の主な活動状況】

◆キックオフセレモニーの開催(新千歳空港)



◆公共スペース(空港、駅等)の活用



◆新聞・テレビなどマスメディアによる発信



キャンペーンのテレビCM

新聞掲載記事より抜粋

～「イランカラプテ」キャンペーン始動 アイヌ文化とともに、未来へ。～

◆キャンペーンに賛同するサポートー企業の取組

(サポートー数(H26.5.19現在) 団体:69、個人:43)

・サポートー企業がロゴマークをあしらったデザインの商品を発売 等

【政策推進作業部会委員からの主なご意見】

- ・アイヌ文化への理解の深化のため、無関心層のほか、これまでアイヌ文化に深く関わってきた層にも発信する必要がある。
- ・国民理解の促進に当たっては、学校教育の場での発信も重要である。
- ・アイヌの伝統を受け継ぎ、さらに創造的な文化の形成、発展を担う人材育成等の取組が必要。アイヌの中からトップアーティストを輩出することにより、民族としての誇りを高め、国民理解の促進につながる。 等